



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2012年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、当社ホームページをご覧ください。

田中法相が辞意



田中慶秋法相

田中慶秋法相兼拉致問題担当相(74)は衆院神奈川5区は23日、外国人が経営する会社からの献金や暴力団関係者との交遊問題の責任を取り、閣僚を辞任する意向を固めた。本人が首相官邸に伝え

た。23日午前にも野田佳彦首相に辞表を提出する。事実上の更迭と言え。10月1日に発足した野田第3次改造内閣は約3週間で閣僚辞任に追い込まれた。野党は首相の任命責任を厳しく追及する方

針。首相は後任の人選を急ぎ、早期立て直しを図るが、政権運営には大きな打撃だ。

を受けた。また約30年前、田中氏が暴力団関係者の仲人を務めた週刊誌が報道。田中氏は「後で暴力団関係者と分かった」と釈明していた。

田中氏は23日朝、周辺に「辞めることは病院に入院していたときから考えていた。22日夜、同僚議員と相談し最終的に決断した」と述べた。田中氏が代表を務める政治団体は、政治資金規正法が原則禁じる外国人経営企業から2006〜09年に計42万円の献金

自民党などは野党が多数を占める参院で法相問責決議案提出の構えを見せ、田中氏は参院決算委員会や閣議を相次いで欠席。19日から22日まで体調不良を訴え都内の病院に入院し、職務続行が困難になっていた。